

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	中国語
科目基礎情報					
科目番号	0126	科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科	対象学年	5		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	相原茂・陳淑梅・飯田敦子「日中いびこみ交差点」(朝日出版社)				
担当教員	香村 慶太				
到達目標					
1. 4年生で、学習した内容復習し、そのうえで応用表現を習得すること、会話の幅を広げます。 2. 中国の社会・文化に関する様々な話題を取り上げ、中国についての理解を深めます。 3. 練習問題を通じて、中国語の読解力や理解力を高めます。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	4年生で、学習した内容を復習し、そのうえで応用表現を習得すること、適切に会話の幅を広げることができる	4年生で、学習した内容を復習し、そのうえで応用表現を習得すること、会話の幅を広げることができる	4年生で、学習した内容を復習し、そのうえで応用表現を習得すること、会話の幅を広げることができない		
評価項目2	中国の社会・文化に関する様々な話題を取り上げ、中国について適切な理解を深めることができる	中国の社会・文化に関する話題を取り上げ、中国について理解ができる	中国の社会・文化に関する話題を取り上げ、中国について理解ができない		
評価項目3	練習問題を通じて、中国語の読解力や理解力を適切に高めることができる	練習問題を通じて、中国語の読解力や理解力を高めることができる	練習問題を通じて、中国語の読解力や理解力を高めることができない		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	この授業では、基礎となる中国語の文法・会話表現を復習しながら、より高度な表現を習得すること、一定程度の実力をつけさせる。す。				
授業の進め方・方法	発音方法、文型模倣練習法、模倣記憶返復法などを必要に合わせて応用する。				
注意点	試験前にまとめて勉強するのではなく、普段の授業を大切に、しっかり知識の基盤を築くことを期待する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	第11課-①②	本文・助動詞“要”・主述述語文	
		2週	第11課-③④	比較の言い方・前置詞の“”	
		3週	第12課-①②	本文・助動詞“可以”	
		4週	第12課-③④⑤	方向補語・連動文・お金の言い方	
		5週	第13課-①②	本文・“怎么”・前置詞の“离”“从”“往”	
		6週	復習		
		7週	中間試験		
		8週	第13課-③④⑤	助動詞の“得”・動詞の“在”・動詞のあとの“了”	
	2ndQ	9週	第14課-①②	本文・年月日と曜日の言い方・“快～了”	
		10週	第14課-③④⑤	“了”・“跟”・“一～一”	
		11週	第15課-①②	本文・時刻の言い方・時間量の言い方	
		12週	第15課-③④	禁止表現“别”・“挺”	
		13週	第16課-①②	本文・助動詞の“会”・結果補語	
		14週	復習		
		15週	期末試験		
		16週	答案返却・解答説明		
後期	3rdQ	1週	第16課-③④	“不”と“没”・方位詞	
		2週	第17課-①②	本文・助動詞の“能”・前置詞の“在”	
		3週	第17課-③④	“再”・可能補語	
		4週	第18課-①②	本文・態様補語と程度補語・前置詞の“用”	
		5週	第18課-③④	“一下”・二重目的語をとる動詞	
		6週	復習		
		7週	中間試験		
		8週	第19課-①	本文・“有点儿”と“一点儿”	
	4thQ	9週	第19課-②③	進行の表し方・“是～的”	
		10週	第19課-④⑤	“”使役文・“～着”	
		11週	第20課-①	本文・“吧”構文	
		12週	第20課-②	“被”構文	
		13週	第20課-③④	存現文・“祝”祈る言葉	
		14週	復習		
		15週	学年末試験		
		16週	答案返却・解答説明		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	課題	授業参加度	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	70	10	10	10	0	0	100	
基礎的能力	70	10	10	10	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	